

九十九里地域水道企業団公告

一般競争入札（事後審査型）の実施について

地方自治法施行令第167条の6の規定により一般競争入札を次のとおり実施します。

令和4年11月17日

九十九里地域水道企業団
企業長 田中豊彦

1 一般競争に付する事項

- (1) 業 務 名 長柄浄水場（I）擁壁（法面）安定解析業務委託
- (2) 業 務 場 所 長生郡長柄町山之郷483番地27
- (3) 一般競争入札 郵便入札・事後審査方式
- (4) 業 務 期 限 令和5年3月17日限り
- (5) 業 務 の 概 要

ア 目的

本業務は、長柄浄水場（I）の既存擁壁付近の影響を把握するため調査を行うものである。

イ 概要

（ア）法面安定解析業務 1式

- (6) 予 定 価 格 落札決定後公表
- (7) 最低制限価格 最低制限価格制度実施要領を適用し設定する。
- (8) 入 札 保 証 金 免除
- (9) 契 約 保 証 金 無
- (10) 業 務 費 内 訳 書 有
- (11) 前・中間支払金 無

※最低制限価格の算出方法については、企業団ホームページ内「最低制限価格制度実施要領」に掲載しています。

2 入札参加者に必要な資格に関する事項

本業務の入札に参加する者に必要な資格は、次のとおりです。

- (1) 本業務の公告日前に効力を有する令和3・4・5年度九十九里地域水道企業団建設工事等資格者名簿「測量・コンサルタント用」に登載されているもののうち、土木関係建設コンサルタント業務【上水道及び工業用水道】について希望業務登録がある者。
- (2) 本業務の公告日から本業務の開札の日までの間に、九十九里地域水道企業団建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づく指名停止を受けていない者。
- (3) 本業務の公告日前に千葉県内に本店又は支店等（契約の締結及び契約の履行に関する一切の権限を受けている者を置く。）がある者。
- (4) 土木関係建設コンサルタント業務【上水道及び工業用水道】の登録を有する者。
- (5) 管理技術者及び照査技術者に土木関係建設コンサルタント業務【上水道及び工業用水道】の技術士又はこれと同様の能力と経験を有する技術者、或いはR C C Mの資格保有者（開札日現在3か月以上の雇用関係にある者）を配置できる者。
- (6) 地方自治法施行令第167条の4の規定のほか、次の各号に該当しない者
 - ア 手形交換所による取引停止処分を受けてから2年間を経過しない者又は本業務の開札日前6か月以内に手形・小切手を不渡りした者
 - イ 会社更生法の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの更生手続開始決定が本業務の公告日までにされていない者
 - ウ 民事再生法の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの再生手続開始決定が本業務の公告日までにされていない者

3 開札の場所及び日時

- (1) 場 所 九十九里地域水道企業団第2会議室
東金市東金769番地2
- (2) 日 時 令和4年12月2日（金）午前・~~午後~~ 9時30分

4 設計図書の閲覧方法

原則として、企業団ホームページからのダウンロード又は、企業団窓口での閲覧となります。

5 入札書の郵送方法

- (1) 郵送方法 一般書留又は簡易書留
- (2) 到着期限 令和4年12月1日(木) 午後5時必着
- (3) 送付先 〒283-0802

東金市東金769番地2

九十九里地域水道企業団 総務課 管財班行

ア 郵送は外封筒(角形2号程度)及び中封筒(長形3号程度)の2重封筒としてください。

外封筒には入札書を同封した中封筒、誓約書、入札参加資格確認申請書及び業務費内訳書(指定された場合)を入れて封かん(同封されていない場合は入札無効となります。)し、封筒の表面に次の事項を必ず記載してください。

(ア) 指定した郵送先

(イ) 入札書、誓約書、入札参加資格確認申請書及び業務費内訳書(指定された場合) 在中の旨

(ウ) 公告した業務名

(エ) 公告した業務場所

(オ) 開札日

(カ) 入札者の商号又は名称

イ 中封筒には入札書を入れて封かん及び代表者印により3箇所封印し、封筒の表面に次の事項を必ず記載してください。

(ア) 入札書在中の旨

(イ) 公告した業務名

(ウ) 公告した業務場所

(エ) 開札日

(オ) 入札者の商号又は名称

ウ 入札書、誓約書、入札参加資格確認申請書の各々の様式については、企業団ホームページ掲載の入札情報・入札様式よりダウンロードし作成してください。

エ 入札書、誓約書、入札参加資格確認申請書及び業務費内訳書(指定された場合)等の書類の日付については、開札日の記入をお願いします。

オ 開札日が同日であっても、外封筒及び入札書は公告ごとに作成してください。封筒の封は糊付けをお願いします。

6 業務費内訳書の提出

(1) 入札参加者は、業務費内訳書の提出を求められている場合は、業務費内訳書が同封されていない入札書は無効となります。また、次の各号に該当する場合も、入札が無効となるので留意してください。

ア 入札書の記載金額と業務費内訳書の積算金額が相違する場合。

イ 業務費内訳書に業務名、業務場所の記載がない場合。

ウ 業務費内訳書に入札者の商号又は名称がなく、押印が欠けている場合。

エ 入札公告で示した設計書（金抜設計書）のうち本業務内訳書及び内訳書に記載された項目が欠けている場合。

(2) 業務費内訳書は次のどちらかの様式により作成してください。

ア 入札公告で示した設計書（金抜設計書）のうち、本業務内訳書及び内訳書に金額を記載したもの。

イ アと同一の項目が含まれた任意の様式により作成したもの。

7 入札回数

入札の回数は3回とする。

8 設計図書等に関する質問

設計図書等に関する質問がある場合は、書面でFAX等により提出してください。

(1) 提出期限 令和4年11月22日（火）午後5時まで

(2) 提出先 九十九里地域水道企業団 総務課 管財班

TEL 0475-54-0631

FAX 0475-54-2068

(3) 回答 質問に対する回答は令和4年11月25日（金）にホームページに掲載します。

9 入札の執行

到着期限までに到着した入札書が1通の場合でも、当該入札は執行します。

10 開札の立会

開札の立会については任意ですので、必ず参加しなければならないものではありません。

ただし、参加しなかった場合は再度入札を行うことはできません。

代理人をもって参加する場合は委任状の提出をお願いします。

11 落札者の決定

- (1) 予定価格の制限の範囲内（最低制限価格を設定した場合は、予定価格と最低制限価格の範囲内）で最低の価格をもって入札した者を落札候補者とする。

以下低い価格で入札した者から順次落札候補者として資格審査を行い、後日落札者を決定し、連絡いたします。

- (2) 予定価格の制限の範囲内の入札がない場合は、再度入札を行うものとする。

ただし、初回の入札で無効となった者は、再度入札には参加できない。

- (3) 再度入札においては、入札書を封筒に入れずに提出することができるものとする。

- (4) 落札候補者となるべき同価格の入札者が2者以上あるときは、くじ引きにより落札候補者としての順位を決定する。

なお、くじを引かない者があるときは、これに代わり入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

- (5) 再度入札において落札候補者がいない場合は、当企業団建設工事等契約事務取扱要綱第14条第1項の規定によるものとする。

12 落札候補者となった場合提出する書類

落札候補者は速やかに次の書類を提出するものとする。

- (1) 土木関係建設コンサルタント業務【上水道及び工業用水道】の登録を証明するもの。
- (2) 管理技術者及び照査技術者の資格を証明するもの。（開札日現在3か月以上の雇用関係の証明含む）

13 その他

- (1) 上記のほか、入札公告及び入札の概要を熟知し、入札書を郵送してください。
- (2) 入札書を投函する前に、再度必ず確認してください。
- (3) 開札日には、再度の入札に備え予備の入札書を持参してください。
- (4) 入札書到達の有無等の問い合わせには、一切対応しません。
- (5) 入札参加者は、ホームページ掲載の入札情報の一般競争入札及び入札約款を熟読し、遵守してください。

令和 4 年度

長柄浄水場（I）擁壁（法面）安定解析業務委託
設計書

総括表

九十九里地域水道企業団			業務番号	九水企改委令4第7号		提出年月日							
課長		副課長		場長		副場長		班長		審査		設計	
年度 科目	令和4年度		款 資本の支出		項 建設改良費		目 改良施設費		節 委託料				
業務名称		長柄浄水場(I)擁壁(法面)安定解析業務委託											
業務場所		長生郡長柄町山之郷483番地27					業務施行方法			請負			
							業務期限		令和5年3月17日限り				
設計金額			円										
業務価格			円										
消費税相当額			円										

本 業 務 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本業務費								
	直接人件費							
		法面安定解析業務		式	1			第 1 号内訳書参照
	直接人件費計							
	直接経費							
		旅費交通費		式	1			
		印刷製本費		式	1			
	直接経費計							
	直接原価計							
	間接原価							
		その他原価		式	1			

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	業務原価							
		一般管理費等		式	1			
	業務価格							
		消費税相当額		式	1			
業務委託料計								

第 1 号内訳書 法面安定解析業務

1式

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
設計協議	初回、中間（1回）、最終	式	1			第 1 号単価表参照
資料収集		式	1			第 2 号単価表参照
現状把握		式	1			第 3 号単価表参照
既設診断：円弧すべり		式	1			第 4 号単価表参照
報告書まとめ		式	1			第 5 号単価表参照
照査		式	1			第 6 号単価表参照
計						

第 1 号 単価表

設計協議

初回、中間（1回）、最終

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師（A）		人				
計	1式 当り					

第 2 号 単価表

資料収集

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
技師 (C)		人				
計	1式 当り					

第 3 号 単価表

現状把握

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計	1 式 当り					

第 4 号 単価表

既設診断：円弧すべり

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計	1式 当り					

第 5 号 単価表

報告書まとめ

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
技師 (B)		人				
計	1式 当り					

第 6 号 単価表

照査

1 式 当り

名称	規格寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				
技師 (A)		人				
計	1式 当り					

長柄浄水場（Ⅰ）擁壁（法面）安定解析業務委託

仕 様 書

九十九里地域水道企業団

1. 業務概要

1-1. 業務目的

長柄浄水場北西側のブロック積み擁壁には水平クラックが発生しており、既存調査「長柄浄水場擁壁調査業務委託（平成13年）」では、「クラック発生に伴い安定構造に推移したものと想定されることから補強の緊急性は要さない。」との結論を示している。

ただし、当該報告書は、「千葉県東方沖地震（昭和62年）」における震度5程度に対する安全性確保の経験を根拠にしており、現行基準で想定するレベル2地震動の震度6強と比べて小さく、現在の耐震方針では安全性が不明である。

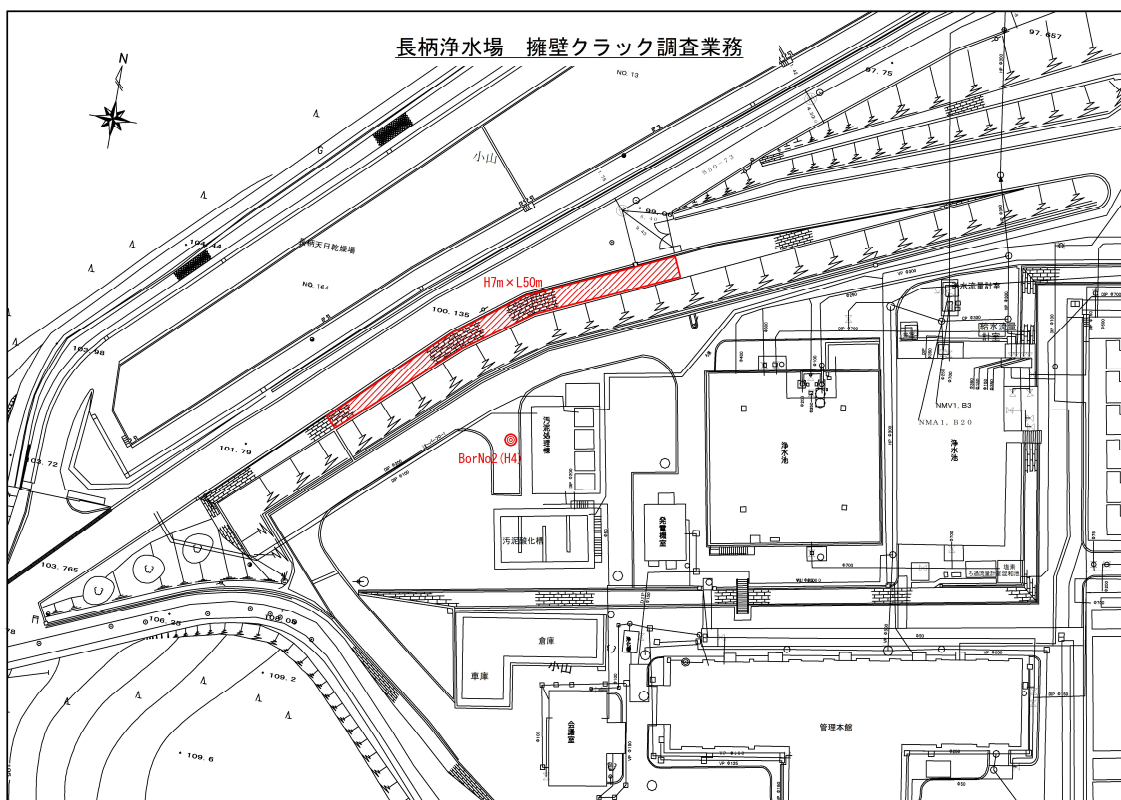
なお、ブロック積み擁壁の高さは7m程度であり、背面土に盛土を含むことから土木基準（道路土工擁壁工指針H24）の適用範囲外となる。

本業務は、水平クラックの発生している法面を対象に、竣工図と既存の地質情報を用いて解析断面を作成し、擁壁近傍における影響を把握するために、常時と重機載荷時に対する安定性を診断するものである。

また、九十九里地域水道企業団工事等共通仕様書、関係法令に基づき調査職員の指示に従い施行すること。

1-2. 対象施設

本業務対象のブロック積み擁壁（H7m×L50m）を以下に示す。なお、基本的な地盤情報は近傍のボーリングデータ BorNo2 (H4) を使用する。



2. 業務内容

2-1. 設計協議

設計協議の内容及び回数を以下に示す。

- ①初回打合せ：仕様書の内容確認（設計方針、設計工程、具体的な検討内容等）
及び借用資料の確認等
- ②中間打合せ：業務作業中に発生する諸条件に関する確認（1回）
- ③最終打合せ：業務作業完了時における総括説明、成果品納入、検収立ち合い

2-2. 資料収集

対象施設の仕様・形状及び地盤特性等を把握するために、竣工図や地質調査報告書、既存検討書等の資料を収集・整理する。

2-3. 現状把握

対象施設の現状を把握するために、目視による現地調査を実施する。

2-4. 既設診断（円弧すべり）

法面全体の安定性を把握するために、円弧すべりによる解析を実施する。なお、解析モデルは竣工図と既存の地質情報を用いて代表1断面を作成し、対象荷重は常時及び重機等載荷時とする。ここで、重機仕様及び載荷位置は浄水場との協議により設定する。

2-5. 報告書まとめ

上記の調査、診断、打合せ議事録等を取りまとめる。また、業務全体の概要を把握できる報告書概要版を作成する。

2-6. 照査

本業務は照査技術者を配置し、各プロセスにおいて社内審査を実施する。なお、審査結果は調査職員に照査報告書として提出する。

3. 一般事項

3-1. 費用の負担

業務に必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者のものとする。

3-2. 法令等の遵守

受注者は、業務の実施にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。

3-3. 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとして中立性を保持しなければならない。

3-4. 秘密の保持

受注者は、業務の遂行上知り得た事項を他人に漏らしてはならない。

3-5. 公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当っては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することのないように努めなければならない。

3-6. 許可申請

受注者は、業務の遂行上法令等で定められた許可・申請事務が生じた場合、それに関する手続きを遅滞なく行わなければならない。

4. 貸与資料

- ①長柄浄水場 擁壁調査業務委託 報告書 平成 13 年
- ②長柄浄水場 構造物築造工事 竣工図 昭和 47 年
- ③長柄浄水場 場内造成工事 竣工図 昭和 55 年
- ④長柄浄水場 汚泥濃縮装置設置に伴う地質調査業務委託 報告書 平成 4 年
- ⑤長柄浄水場(Ⅱ) 地質調査業務委託 報告書 平成 6 年

5. 準拠すべき図書【最新版】

- ①水道施設設計指針（日本水道協会）
- ②水道施設耐震工法指針・解説（日本水道協会）
- ③水道施設維持管理指針（日本水道協会）
- ④水道施設設計業務委託標準仕様書（日本水道協会）
- ⑤水道工事標準仕様書（日本水道協会）
- ⑥コンクリート標準仕様書（土木学会）
- ⑦道路橋示方書・同解説（日本道路協会）
- ⑧道路土工（日本道路協会）
- ⑨関連法規（水道法、建築基準法、宅地造成等規制法など）
- ⑩その他、調査職員の指示する規格及び基準

6. 成果品

成果品は、以下の検討結果を報告書（A4版金文字黒表紙バインダー製本×2部）として取りまとめて納品する。

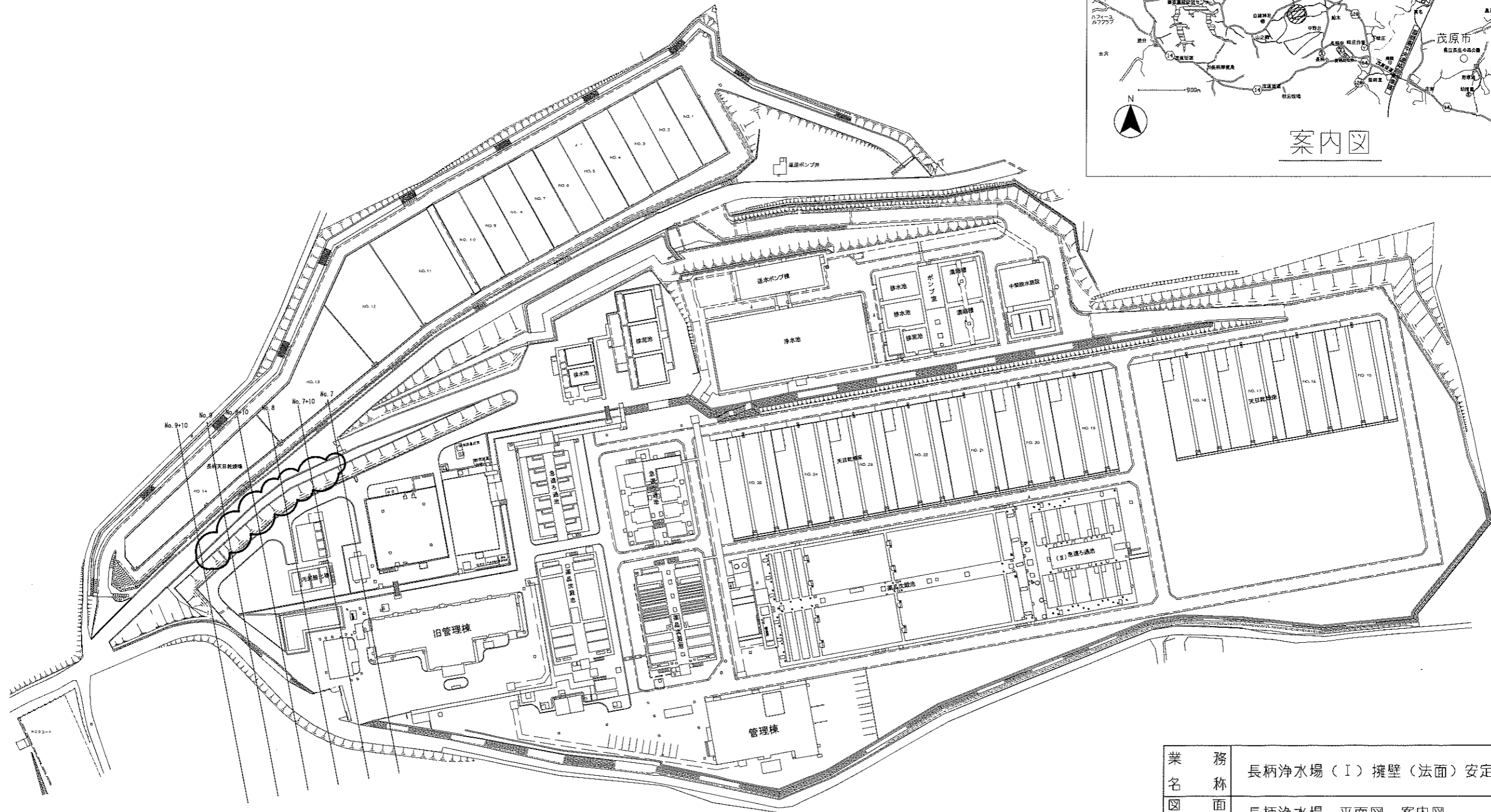
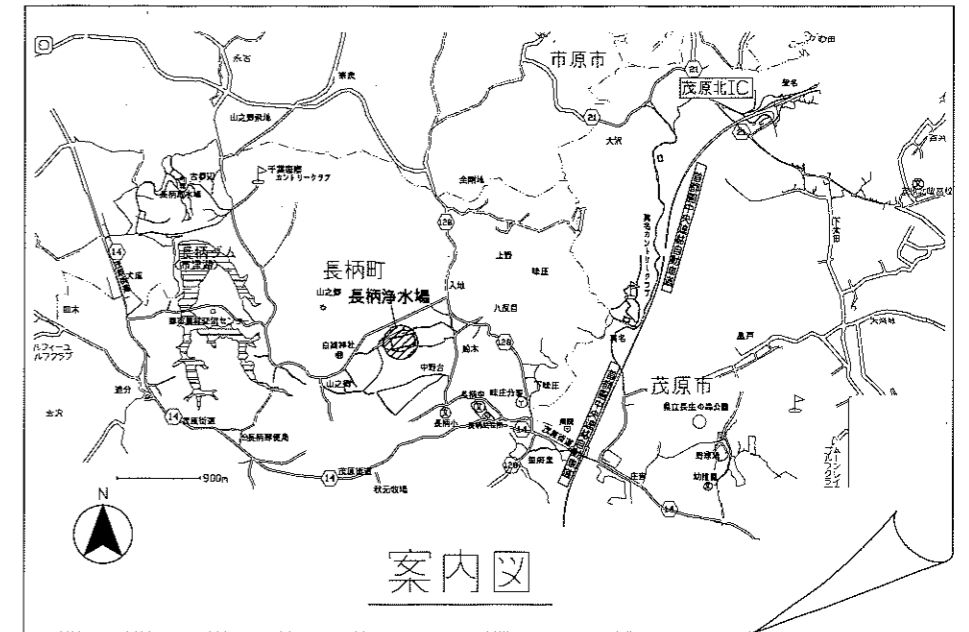
- ①報告書概要版
- ②資料収集結果
- ③現地調査結果（目視）


④既設診断結果（円弧滑り）

⑤打合せ議事録

⑥電子データ（CD-R）

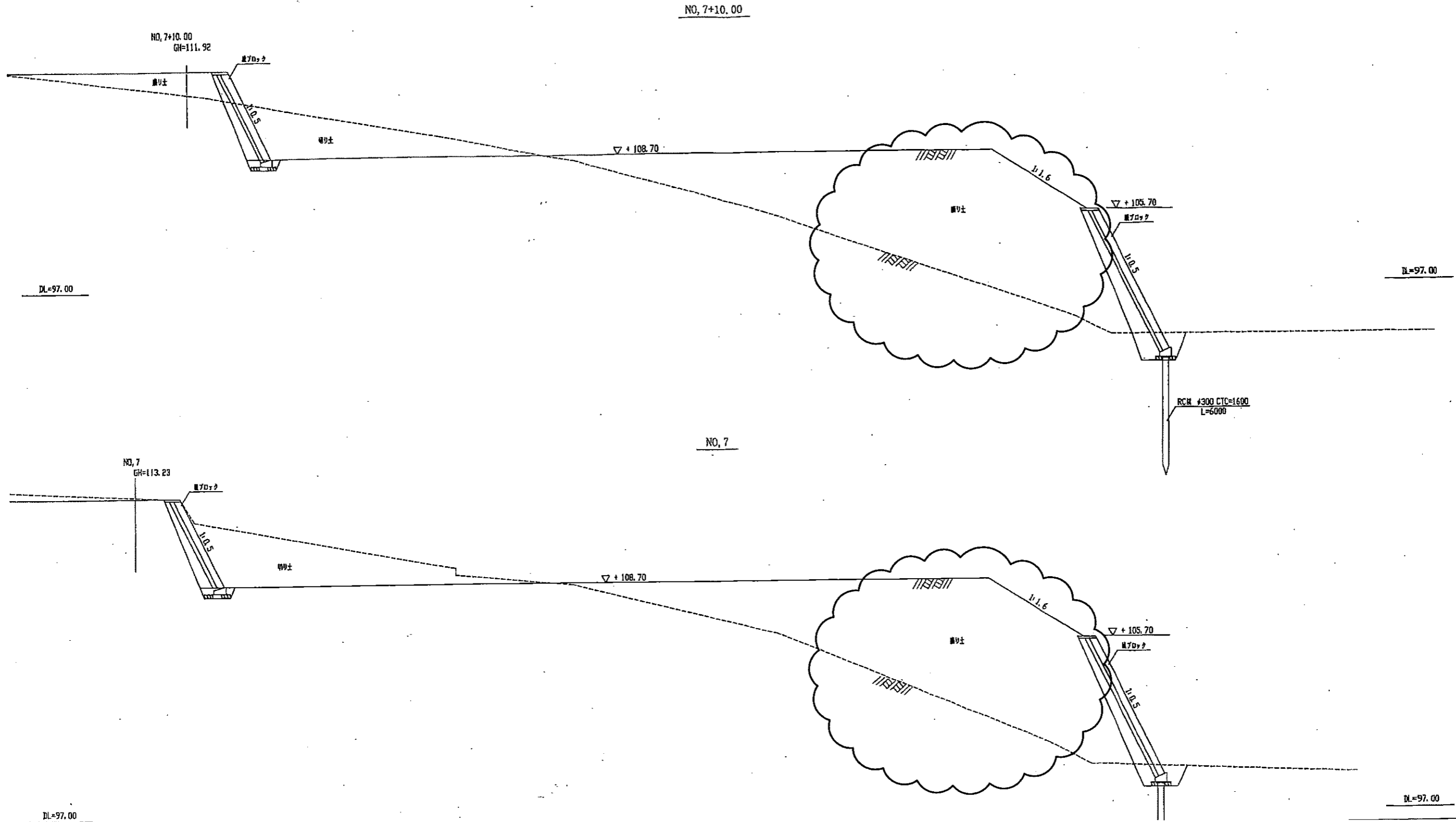
長柄浄水場平面図



 対象箇所

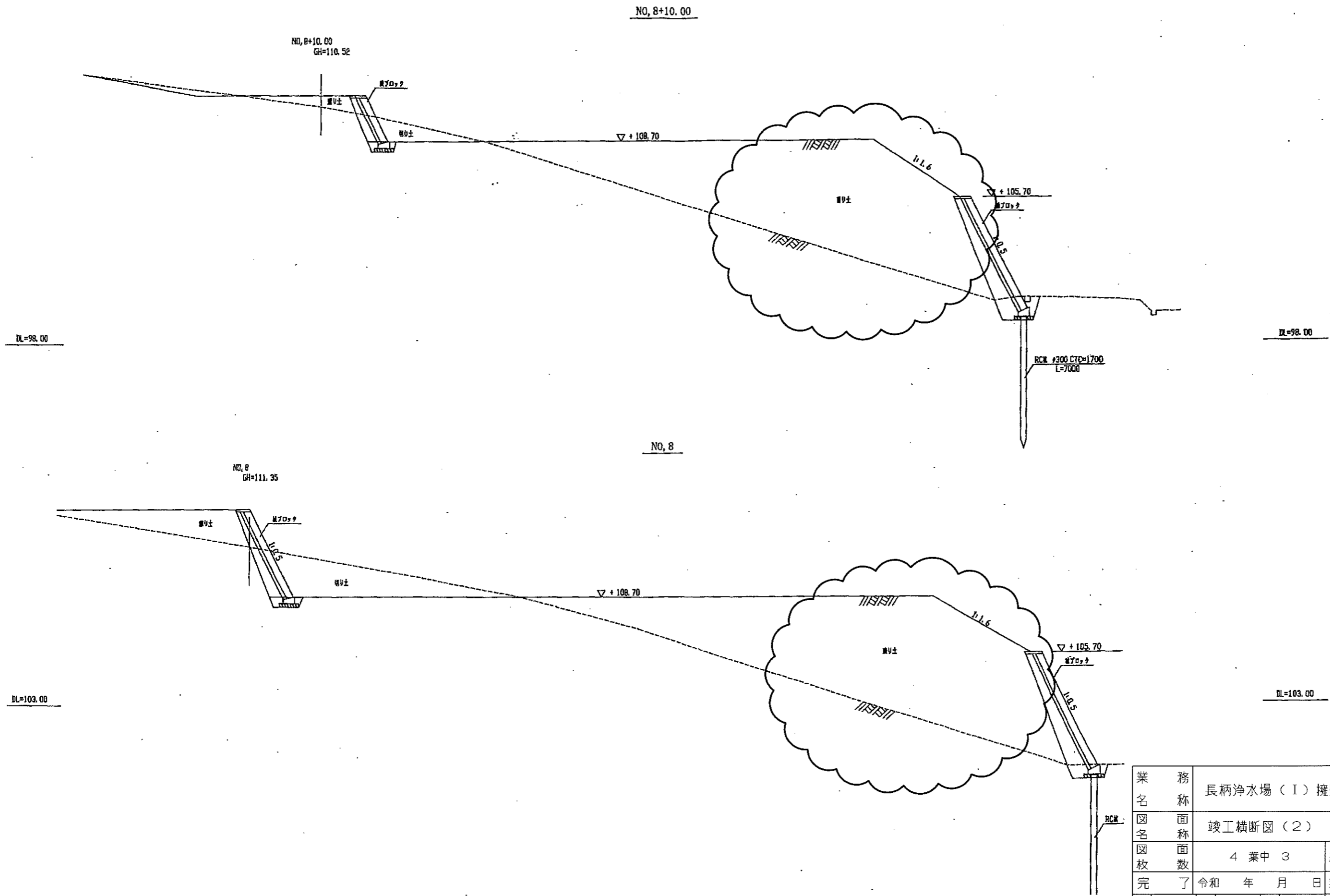
業務名	長柄浄水場 (I) 擁壁 (法面) 安定解析業務委託			
図名	長柄浄水場 平面図・案内図			
図枚数	4 葉中 1	縮尺	NON	
完了日	令和 年 月 日	業務番号	九水企改委令4第7号	
課長	場長	副場長	班長	設計 製図
九十九里地域水道企業団				

竣工横断図(1) S=1/200



業務名	長柄浄水場(Ⅰ)擁壁(法面)安定解析業務委託			
図名	竣工横断図(1)			
図枚	4 葉中 2	縮尺	1:200	
完了	令和 年 月 日	業務番号	九水企改委令4第7号	
課長	場長	副場長	班長	設計製図
九十九里地域水道企業団				

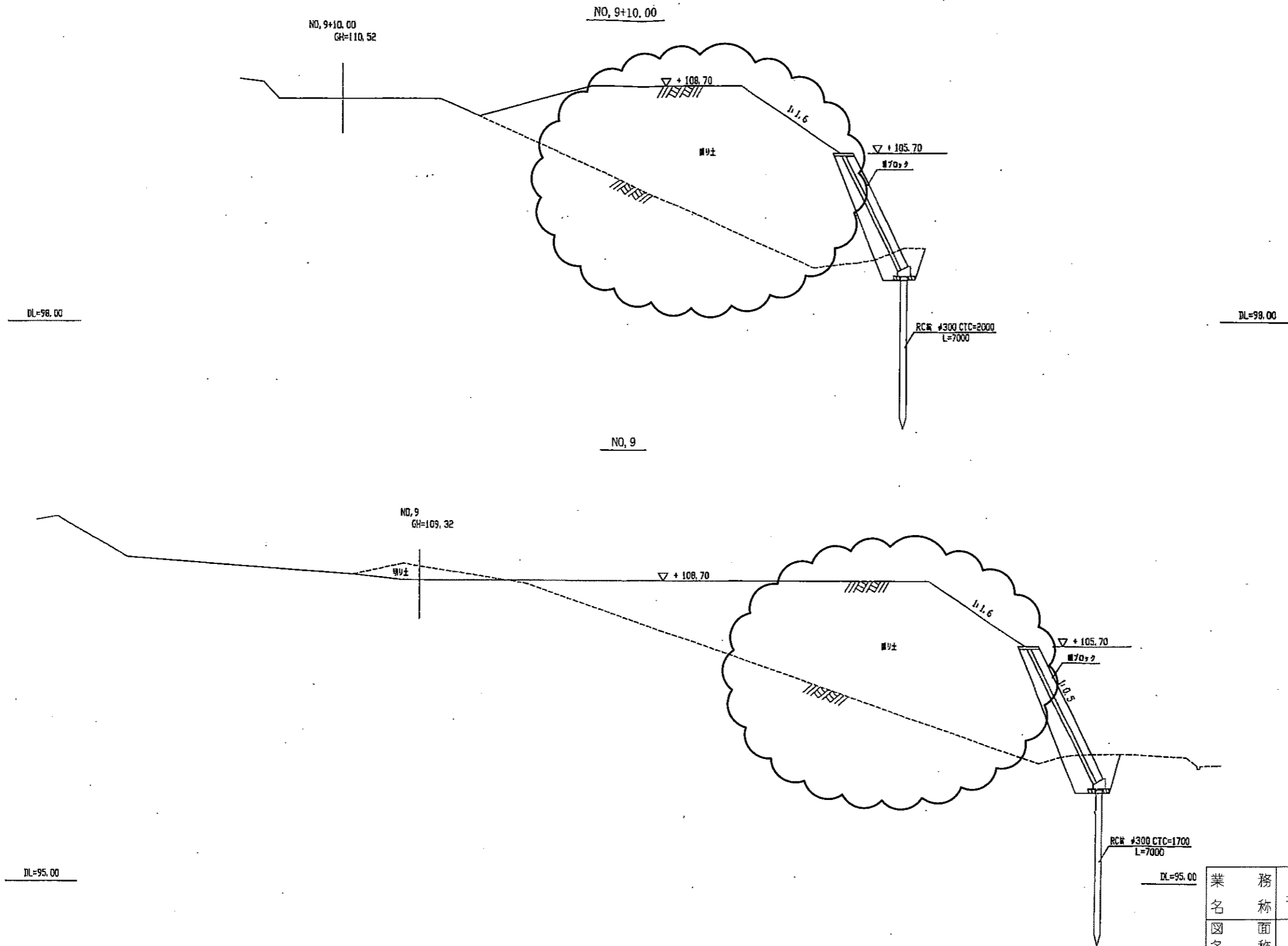
竣工横断图(2) S=1/200



对象箇所

業名	長柄浄水場(Ⅰ)擁壁(法面)安定解析業務委託			
図名	竣工横断图(2)			
図枚	4 葉中 3	縮尺	1:200	
完了	令和 年 月 日	業務番号	九水企改委令4第7号	
課長	場長	副場長	班長	設計製図
九十九里地域水道企業団				

竣工横断図(3) S=1/200



対象箇所

業名	長柄浄水場(Ⅰ)擁壁(法面)安定解析業務委託				
図名	竣工横断図(3)				
図枚	4葉中4	縮尺	1:200		
完了	令和 年 月 日	業務番号	九水企改委令4第7号		
課長	場長	副場長	班長	設計	製図
九十九里地域水道企業団					